



飼料用米の多収化で経営の安定を!! —令和2年度「飼料用米多収日本一」コンテスト結果—

飼料用米生産の技術水準の向上のため、農林水産省と一般財団法人日本飼料用米振興協会が共催で行った、令和2年度「飼料用米多収日本一」コンテストの受賞者が決定しました。
東北管内では、以下の方が受賞されました。

全国表彰は4名の方が受賞され（単位収量の部）、また、2名の方が東北農政局長賞を受賞されました。



応募者の平均収量が608kg/10aとなっている中、受賞者は、800kg/10aを超える多収や、地域の平均単収からの大幅増収を実現しています。いずれも、地域の栽培に適した多収品種を取り入れ、土づくりや施肥に独自の工夫を行い、直播などの省力化、耕畜連携による堆肥利用などの低コスト化に取り組んでいる点が高く評価されました。

受賞者は、飼料用米に取り組むことで、経営の安定化が図られること、地域畜産物のブランド化に貢献できること、作期分散による効率化で規模拡大が図られることなどのメリットを挙げています。

東北管内の受賞者

○全国表彰【単位収量の部】

※東北管内の受賞者のみ掲載しました。詳細は農林水産省のホームページに掲載しています。

褒賞	地域名	受賞者（敬称略）	品種	収量 (kg/10a)	参考:応募者 平均収量 (kg/10a)
農林水産大臣賞	秋田県大館市	出島 博昭	秋田63号	874	608
政策統括官賞	青森県五所川原市	有限会社豊心ファーム 代表取締役 境谷 一智	みなゆたか えみゆたか	803	
協同組合日本飼料工業会会長賞	青森県五所川原市	高橋 俊恵	みなゆたか	827	
日本農業新聞賞	山形県庄内町	五十嵐 光博	ふくひびき	807	



出島 博昭氏（秋田県大館市）



豊心ファーム 境谷氏
（青森県五所川原市）



高橋 俊恵氏
（青森県五所川原市）



五十嵐 光博氏
（山形県東田川郡庄内町）

○東北農政局長賞

部門	地域名	受賞者（敬称略）	品種	収量 (kg/10a)
単位収量の部	秋田県横手市	小松田 光二	秋田63号	808
地域の平均単収からの増収の部	秋田県北秋田市	佐藤 範和	秋田63号	地域の平均単収からの増収 204

◇飼料用米多収日本一コンテストに関する情報は、東北農政局ホームページをご覧ください。

https://www.maff.go.jp/tohoku/seisan/suitou/siryoumai_contest.html

【上記紙面の問い合わせ先：東北農政局 生産部 生産振興課 022-221-6169】



◆ 毎年6月は「食育月間」です ◆

「意外と簡単」主食・主菜・副菜を組み合わせた食事の選び方！
この機会に「食」について考えてみませんか

食育は、生きる上での基本であり、知育、徳育、体育の基礎となるべきものと位置付けられるとともに、様々な経験を通じて、「食」に関する知識と「食」を選択する力を習得し、健全な食生活を実践することができる人間を育てることです。「食育月間」は国民の食育に対する理解を深め、食育推進活動の一層の充実と定着を図ることとしています。

東北農政局では下記のとおり消費者展示コーナーにおいて、第4次食育推進基本計画の目標値の説明のほか、栄養バランスのとれた食事の組み合わせなどの紹介をしています。



◇ 消費者展示コーナー

展示期間 6/1(火)~6/30(水)
展示場所 仙台合同庁舎B棟1階行政情報プラザ



「食育」に関する情報は、東北農政局HP
「とうほく食育ひろば」をご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/tohoku/syouan/syokuiku/index.html>

「豚熱」・「アフリカ豚熱」の侵入防止！

現在、国内において豚熱の発生が確認されています。
近隣国では、豚熱及びアフリカ豚熱が継続しており、侵入リスクが高い状況が続いていますので衛生管理を徹底しましょう。

豚熱に関する情報はコチラ
<https://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/csf/index.html>



アフリカ豚熱に関する情報はコチラ
<https://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/asf.html>



統計情報

◆ まふナビ東北
～農林水産統計調査結果のミニ分析～

農林水産省が実施している統計調査結果から、「東北地域」にクローズアップした情報をお届けします。今回のテーマは、「農業産出額」です。

まふナビ東北に関する詳しい情報は、東北農政局ホームページをご覧ください。
<https://www.maff.go.jp/tohoku/stinfo/bunseki/maffnabi.html>

◆ 令和2年産りんごの
結果樹面積、収穫量及び出荷量（東北）

令和2年産りんごの結果樹面積、収穫量及び出荷量（東北）について、お知らせします。
東北のりんごの収穫量は、前年産に比べ10%増加。
全国シェアは約8割となっています。



令和2年産りんごの結果樹面積、収穫量及び出荷量の詳しい情報は、東北農政局ホームページをご覧ください。
<https://www.maff.go.jp/tohoku/press/toukei/seiryu/210520.html>

農村振興部から取組事例紹介

「ディスカバー農山漁村（むら）の宝」について

■ 趣旨

「ディスカバー農山漁村（むら）の宝」とは、「強い農林水産業」、「美しく活力ある農山漁村」の実現のため、農山漁村の有するポテンシャルを引き出すことにより地域の活性化、所得向上に取り組んでいる優良事例を選定し、全国に発信するものです。

■ 対象となる取組

- ◆ 美しく伝統ある農山漁村の次世代への継承
- ◆ 幅広い分野・地域との連携による農林水産業や農山漁村の再生
- ◆ 国内外の新たな需要に即した農林水産業の実現

ロゴマーク



農村をイメージした「稲穂」と漁村をイメージした「海・波」、農山村をイメージした「山」をモチーフにしたデザイン。

※ 令和2年度東北農政局「ディスカバー農山漁村（むら）の宝」選定団体の中から、一部を2回に分けて御紹介します。次回は、8月号に掲載予定です。

《コミュニティ部門》 みどり じよせい かい
あおもり水土里ネット女性の会 (青森県青森市)

■ 取組概要

青森県内の土地改良区の女性で組織する「あおもり水土里ネット女性の会」は、農作業体験を通じて地域の子供たちが食の大切さを感じるとともに、地域の農産物に対する愛着を深める活動を展開している。

横のつながりが少なかった女性職員が連携することで、会員の自覚と自信を高め、高収益作物（玉ねぎ）の推進活動を行い、地域の食材に対する県民の理解を得る取り組みを行っている。



農業体験会：玉ねぎの収穫

令和2年度東北農政局「ディスカバー農山漁村（むら）の宝」選定団体に関する詳しい情報は、東北農政局ホームページをご覧ください。
https://www.maff.go.jp/tohoku/nouson/kouryu/r2_discover.html
問合せ先：東北農政局農村振興部農村計画課 022-263-1111（内線 4118、4445）



◆ 「食・農ひとくち情報」の詳しい情報は、東北農政局ホームページをご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/tohoku/hitokuti/index.html>

◆ 「食・農ひとくち情報」の問合せ先：東北農政局企画調整室支援チーム
022-263-1111（内線4404、4403）

